

1. 活動報告（事務局 記）

- 3月29日（水）松本さんの実家（福岡県田川市）へ古い木材を貰いに、2トントラックと軽トラで行きました。多くの資材をトラックに積み込みビオトープまで運搬しました。関根事務局長と松本会員、原田会長と原谷会員で行きました。掛った費用は、ビオトープで計上しますが、買うより安く上がったと思います。
- 4月2日（日）令和5年度の総会は、二俣瀬ふれあいセンターの二階の講堂で開催されました。参加者は、宇部市関係者4名、綿部コミュニティ会長、二俣瀬新規女性会員4名、会員22名でした。つくる会は、令和5年度の活動後に解散とし、令和6年の4～6月に解散式を行う予定です。役員は、原田会長、関根事務局長、若林・原谷事務局員です。田村副会長は、令和4年度末に退会されました。
- 4月9日（日）気持ちの良い天気の中、水路の溝浚い、橋の修復、市道の整備、観察道の草刈り、竹林の整備の作業を行いました。新入会員小林さん、原さんも参加し16名での作業でした。
- 4月15日（土）親子自然観察隊は、少し雨が降ったりしましたが、結滞式と野草観察を行いました。最初に結滞式で、挨拶と説明をし、竹林で筍掘りをし、春の野草を探し、村田講師より野草の説明をしてもらいました。参加者は、25家族（親38名、子39名）、村田講師、会員23名でした。

2. 今後の予定（事務局 記） ◎行 事

- 5月7日（日）維持活動（草刈り、溝あげ、エコアップ、修復作業）
- 5月20日（土）親子自然観察隊（野鳥観察）外部講師招聘
- 5月28日（日）維持活動（溝あげ・草刈り）、田植準備（代掻き・整地）

3. 来訪者の声

今回はありません。

4. 会員の声 「 」 （ 記 ）

今回はありません。

5. 親子自然観察隊 「結隊式・野草観察」 （菅 哲郎 記）

今年度は33家族55名の隊員が登録され、いつもの倍の人数に近く、スタッフ一同運営は大丈夫なのかと心配されましたが、隊員の皆さんの協力をいただき、無事行事を終えることができました。タケノコ堀のクワも会員の皆さんのほか宇部市よりも10本の貸し出しをいただき、大人数に対応でき、1家族2本のタケノコをお土産にすることができました。掘り取りのできなかつた親子には、会員の掘り取ったタケノコを持ち帰っていただきました。なお、調理するのに必要な「コメヌカ」も全員に配布しましたので、喜んでいただきました。

山野草についてはタケノコ堀りと並行して観察と採集をしていただき、タケノコ堀の終了した後、講師の村田真木先生より詳しい説明をいただきました。春の七草以外にもおよそ40種類ほどの山野草が確認できたようです。

会員の方が竹林で1頭の「マムシ」を発見し、皆さんに披露してくれました。シマヘビは2日前にみていましたが、マムシは初めてで驚きましたし事故がなく助かりました。

心配された雨も小雨となり、会員の皆さんの協力のおかげで、スムーズに行事の進行も行われましたし、予定より30分も早く行事が無事に終了いたしました。大人数の対応を少々心配しましたが、一部では行き届かない場合もありましたが、大人数に対応するにはやむを得ない部分もあります。



小雨の中竹林に移動しました



タケノコの掘り取り



山野草の見学と採集



村田講師による山野草の説明

親子自然観察隊の感想

★豊田優那

はじめて自分でたけのこをほったのが、楽しかったです。今日たけのこのにものを食べました。コリコリしていて、おいしかったです。

★豊田（母）

あいにくの雨でしたが、雨の中カッパを着て自然で遊ぶという貴重な体験ができて良かったと思います。晴れている時とはまた違った小川や草花の様子も観察できたのも良い経験です。野草や虫の知識など、大人でも勉強になることも多く、楽しく充実した時間を過ごすことができました。糠までご準備いただいて、採れたてをすぐに調理することもできました。雨の中、準備から片付けまでお世話してくださった方々に感謝申し上げます。

★川崎（母）

お疲れ様でした。まず、驚いたのが有志の方が里山を開拓から始めていることです。そして、それを子供達に伝えようとしていることが、素晴らしく、ただただ感動しました。日頃は仕事も忙しく、汚れることもしたくない。でも、土の匂い、雨の音、水の音全てが心地よく、親子で癒されました。したことのないタケノコ掘りを丁寧に教えてくださいました。知らない植物と一緒に採ってくれました。本当に感謝しかありませんし、これをこれからもしてほしいです。1年間 楽しみです。本当にお疲れ様でした。

★田中（母）

先日はありがとうございました！！私はこの度初めての参加でしたがとっても楽しかったです！！私1人では子供にこんな経験はさせてやれないし、虫のこと聞かれてもわからないし、本当に感謝しかありません。子供たちも、家に帰って祖父母に一生懸命たけのこ掘りの事を説明していました。すごく楽しかったようです。ありがとうございました。

★河村（母）

先日はお世話になりました。以下、感想です。初めて参加させていただきました。たけのこ掘りも、小雨でレインコートを着ての外活動も良い思い出になりました。子供たちは本物のマムシに興味津々！今後の活動を楽しみにしています。

★湯浅（母）

娘と一緒にたけのこの下処理をしました。たけのこを洗ったり皮をむいたりとても楽しそうでした。毎回貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございます！！

★丸本悠香

色んな草の名前が分かって、博士（村田先生）と遊べて楽しかったです。とのさまガエルを捕まえられたことが嬉しかったです。マムシから守ってくれたおじさんに感謝しています。筍掘りは意外と難しかったです。野草取りで、毒がある草とない草は見分けがつきにくいんだと知りました。草をすぐ口に入れるのは危険だと思いました。

★丸本泰孝

筍に根があってびっくりした。のびるがいっぱい取れて嬉しかった。食べられる草を教えてくださいました。幼稚園の友達と久しぶりに会えて嬉しかった。

★金本瑛太

大きい筍が掘ることができて嬉しかったです。またやってみたいです！

★金本（母）

たけのこほりは、親子で初めての経験が出来てとても貴重な時間でした。生き物や野草を実際に目で見て知ることができ、大変勉強になりました。ありがとうございました。

★中島（母）

お世話になります。母親の感想をお送りします。竹の子、野草取りでとても楽しい時間を過ごしました。先生からの野草についての解説も子供は興味津々で聞いていて、知識や興味が益々増した様です。夕飯では竹の子やせり、のびるで春の味を堪能できました。ありがとうございました。

★岡村政吾

筍の掘り方がテレビで見たことがあるのと同じでした。ちょっと難しかったけれど、探すのも、道具を使って掘るのも楽しかったです！

★岡村悠正(小4)さん

なかなか出来ない体験を、友達と一緒に出来るなんて最高でした。雨でも楽しめて良かったです。

★岡村(母)

去年初めて参加し、今年も親子共々楽しみにしていました。生憎のお天気でしたが、それもまた体験のひとつとして、雨の中の筍掘りが子ども達の思い出になったと思います。ビオトープの維持管理だけでなく、筍を残すための電流線等、手を尽くしていただいたうえで貴重な活動が出来ること、本当に有難いです。また次回も楽しみにしています。

★篠田（母）

初めての筍掘り。思ったより見付けるのも難しいし、上手に掘るのも大変なことだと知りました。掘り上げたときの子供達の満足そうな顔が印象的でした。人にとって危険な生き物や植物に注意が必要だということも、親子自然観察隊の活動の中で経験させてもらうことが多く、有り難いと思います。野草について学ぶのも楽しかったです。これからは、庭の植物も調べたりして知識を増やしていきたいと思っています。雨の活動となりましたが、子供達は気にする様子もなく終始楽しそうでした。スタッフの皆さんの日々のご尽力によって、貴重な体験をさせてもらっていることに改めて感謝しております。ありがとうございました。

★渡邊 萱、芹、潤の祖父

駐車場から出ようとした時、雨に濡れた草地に車輪がスタックしてしまいました。その時、“押します”と観察隊隊員の女性のお声が！！お子様達も加わって、ご家族全員で足許が汚れるのも厭わず、車を押して下さいました。普段からコミュニケーションの良い、気付いた事を直ぐさま実行なさる素晴らしいご家族にお会いし、とても豊かな気持ちになりました。本当に有難うございました。

★溝邊睦

タケノコ堀のところへ行く橋が怖かったです。つくる会のみんなが優しくて楽しかったです。

★溝邊義人

タケノコ堀は楽しかったです。みんなといろんな活動をできたり焚き火であったまったり楽しかったです。

★溝邊寛人

タケノコ堀を今回で極めました！みんな楽しく活動できてよかったです。

★溝邊(母)

雨の中たくさんのサポートをしていただき楽しく活動ができ感謝です。タケノコもヌカまで用意してくださり、タケノコご飯で美味しくいただきました。今年も一年よろしくお願いいたします！

★ホタンルック（母）

雨の中の自然観察は初めてでしたが、いつもと違う自然の表情を見ることができて楽しかったです。雨のせいで、普段は見られない生き物たちにも出会えました。私たちは見かけた植物の種類

をたくさん学びますが、まだ名前を知らないものもあります。すべて覚えることはできませんが、子供たちが好奇心を刺激し、どこかで再び見かけたときに興奮するのに役立ちます。私の子供たちにとって、自然体験が好きな友達に出会い、友達を作る絶好の機会です。この活動は、彼らが日本での生活により適応するのに役立ちます。私は子供向けのこのような活動を探しており、幸運にも今回見つけることができました。私たちはできるだけ多くのことを学び、私の国（ベトナム）で同様のものを開催できることを願っています。雨の日のアウトドアは普段避けていたので、新鮮な経験でした。子どもたちが雨に濡れながらも楽しそうに自然を楽しんでいる姿を見て、私たちが心が癒されました。また参加します。よろしくお願いします。

★高松真輝

初めてのたけのこ掘りでどのぐらいの長さのたけのこが出てくるのかドキドキしました。掘るのは難しかったけど楽しかったです。たけのこご飯にして食べました。とっても美味しかったです。

★高松（母）

普段山に入る事がないので子供と一緒に楽しみにしていました。当日は生憎の雨でしたがたけのこを夢中で探しました。やっと見つけたたけのこを子供が一生懸命掘り、たけのこご飯にして食べました。自分で掘ったたけのこは特別美味しかったです。普段できない体験をさせられたのでこれからも楽しみにしています。お世話になり有難うございました。

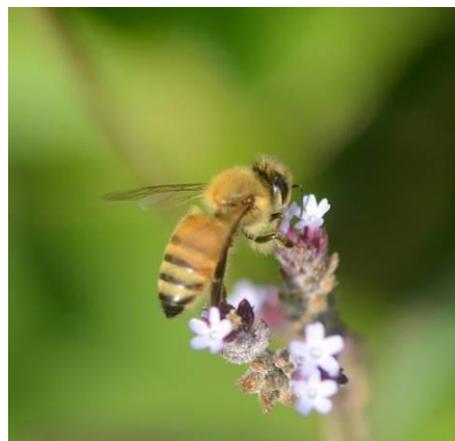
6. ビオトープ関連：「山口県の昆虫たち」（管 哲郎 記）

(86) セイヨウミツバチ *Apis mellifera* ハナバチ科ミツバチ属

このハチもおなじみなハナハチですが、養蜂を目的としてヨーロッパから持ち込まれました。体長 11～12 ミリでニホンミツバチよりやや大きめのミツバチです。おなかの中ほどが橙色味のある黄色ですが、先端部はニホンミツバチと同じ黒色をしています。

性質が穏和な種なので、天敵であるオオスズメバチには全く抵抗性がないために、国内での適応性が悪く、日本で野生化することはむづかしいようです。

働きバチの寿命はおよそ 2 か月、女王バチの寿命はおよそ 3～4 年ですが、オスバチは繁殖期を過ぎると巣から追い出されます。女王バチは繁殖期には 1 日に 1500～2000 個の卵を産むようです。



セイヨウミツバチの吸蜜、花粉集め



ビオトープの中セイタカアワダチソウの花で吸蜜

7. 会よりの連絡事項

1) 新入会員の紹介（二俣瀬地区の女性会員）

- ① 山本多美子 大字木田 4 3
- ② 小林京子 大字車地 689（田ノ小野 郷）
- ③ 原 百合子 大字車地 （田ノ小野 南）
- ④ 原 利子 大字車地 812（田ノ小野 南）

8. 編集後記 （原谷 一誠 記）

令和5年度の総会にて、つくる会は解散すると決まりましたが、親子自然観察隊の行事には多くの親子が参加してとても盛り上がりました。このビオトープでの自然環境を使っ
ての観察隊は非常に好評であり、継続して欲しいとの意見は多くありますが、これもビオ
トープというフィールドがあってこそ成り立つという状況です。これからも、ビオトープ
という名称を使うのであれば、維持管理に当たっては、動植物の生息に適した環境を維持
するためのエコアップは必要だと思います。特に湿地帯やため池などは、外来種や繁殖し
過ぎた植物を除去して、水面の開放部を作る必要があります。観察路の草刈りのみでは、
里山交流広場（ここは公園ではないと言われている）となり、生物多様性は望めないと思
います。次の管理団体が見つければ、ぜひこの辺りを考慮して活動して欲しいと思います。